

# 共生社会を目指して

## ～音楽とスポーツを通じて、人権問題を考える～

問生涯学習課人権・同和教育係 ☎ 0943-32-0093

8月6日(水)、アイリッシュ系音楽ユニット「森和田」の二人を講師に迎え、広川町小・中学校教職員合同人権・同和教育講演会を行いました。

ユニットメンバーのタカアキさんとなつみさんは夫婦であり、二人とも前職は教員でした。学校でさまざまな子どもたちや保護者と関わる中で、「子どもだけでなく、大人も元気にしたい」という思いが強くなり、そろって退職を決意。令和2年に音楽ユニットを結成し、音楽とお話を交えながら、命の尊さや生きる喜び、学ぶ楽しさを伝える活動



アイリッシュ系音楽ユニット「森和田」のタカアキさん(右)となつみさん(左)

この瞬間が、プレゼント  
～すべての出会いと気づきに  
ありがとう～

をスタートしました。

講演会では、思春期の子どもたちとの関わり方や自分自身の生き方について話されました。

スポーツと人権  
～スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利～

を伝え、人々や社会をつなぐ

②世界に、そして未来につながる大会へ

③「誰もが個性を活かし力を発揮できる」共生社会の実現

11月15日(土)～26日(水)、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025が行われます。

100周年目の記念すべき大会であり、夏季・冬季含めて、日本初開催になります。約80の国と地域から3000人の選手が参加し、21種目の競技を行います。

デフリンピックとは、「デフ」+「オリンピック」の略称であり、デフは英語で「耳が聞こえない」という意味で、国際的な「聞こえない」と思って過ごしていることが多いことに気づきました。今日の午前中、出校日だったため、最後に生徒へ「またみんなで元気に会いましょう」と声をかけましたが、その言葉に、命を大切にする気持ちをもつとのせて伝えたかったと強く思いました。

今回の森和田さんの言葉を東京2025デフリンピック・3つの大会ビジョン①デフスポーツの魅力や価値

を伝え、人々や社会をつなぐ  
②世界に、そして未来につながる大会へ  
③「誰もが個性を活かし力を発揮できる」共生社会の実現

に定めています。

デフリンピックは、「共生社会の実現」というスポーツ基本法の基本理念を体現する

# 子育て支援センター「ハグハグ」



## 親子でハグハグ！ イベントの様子

### 親子クッキング



5月に植えた夏野菜を収穫して、ピザを作りました。子どもたちと一緒に野菜を洗ったり切ったり、盛り付けをしたりしてピザが完成。みんなで美味しいいただきました。

### 利用者の声（伊藤鈴梨さん）

親子で楽しく利用しています。先生たちやほかの親御さんとも仲良く話せて、親子で安心して過ごせる場所です。イベントや行事なども楽しく参加しています。



### 子どもの急な病気に困ったら

休日・夜間に子どもが病気になったとき、小児科医師・看護師へ相談できます。

**小児救急電話相談** ☎ # 8000

### 子育て支援センター ハグハグ

町民交流センター「いこっと」1階  
開館 / (月)～(金)・(日)、9:30～16:00  
閉館 / (土)・(祝) (火は対象者のみ)

問 子ども課こどもまんなか係

☎ 0943-32-1194



### かっちゃんこのおはなし会



絵本の読み聞かせやわらべ歌、親子ふれあい遊びなどを楽しんだおはなし会。やさしい声の読み聞かせや歌声に、子どもも大人も癒やされる時間となりました。

### つるし飾り制作



子どもたちの手形・足形が、タコ・魚・カニに大変身。海の生き物たちのカラフルなつるし飾りができました。

イベントや健診の情報は QR コードから確認できます！

★イベント情報★ ★乳幼児健診★

